



奈良・人と自然の会

＜わたしたちは大和の自然を愛します＞



通常総会を了えて

前会長 川井 秀夫

風薫る 5 月 25 日。奈良県 文化会館に於いて、第七回 通常総会を実施致しました。議長に小森 清道 氏を選出し、会員 28 名出席、61 名の委任を受け、滞りなく終了した事をご報告申し上げます。

当会も七年の歩みの中で、紆余曲折はありましたが、活動基盤も固まり、企業・行政・諸団体の助成を受け、県下有数のボランティア団体として定着しつつある事を、皆さんと共に喜びたいと存じます。これもひとえに会員各位のご支援、幹事諸氏のご協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。

とりわけ、社会活動に於いては、国有林の整備、県有林の景観形成事業をはじめ、行政・公益団体の事業参画を積極的に進めて参りました。また、各フィールドに於いては、地域社会との疎通を計り、学校教育の一環として、子供達の自然体験を通し、心の豊かさを培養する事も心掛け、多様な活動も成果を挙げつつあります。

新年度は、フレッシュな新会員を迎え、幹事グループにも三名の新しい力が加わり、更なる展望が開ける事と期待が膨らみます。

我々も加齢が進み無理は禁物です。ただ「前え、の精神を忘れず、『一汗好日』と思える日々の活動であって頂きたいと考えます。

皆さんの個性を尊重し、一つの輪になる時、この総力が大きなものになる事を信じたいと思います。Fight in all, at NARA. 新年度もご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

尚、私事で恐縮ですが、兼々、会長職辞任の意思表示をしておりましたが、今 総会に於いて受理して戴く事になりました。理由は唯一つ、蛇が脱皮して成長する如く、新しい世代による会の舵取りを託したいと考えました。私も今年「喜寿」を迎えましたが、まだまだ心身共に頑張りの効く状態であり、今後は脇役として身体条件が続く限り、会の運営に努力致す所存で御座います。七年の年月には万感の思いがあり、通り過ぎていった仲間たちの顔・顔・顔。色々な自然体験。灯台もと昏しと言いますか、再発見の名所・古街道等々。思いは尽きませんが、機会を得て、私の回顧録として誌面を飾れればと考えております。長い間、ご支援を頂き、ありがとう御座いました。感謝申し上げます。

後任には設立当時の盟友 阿部 和生 氏を推挙し、本日も承認頂きました。温厚な人柄、才能に長けた実行力のあるタフな方であり、更なる会の発展のキーマンとして、頑張ってもらいたいと思います。今後、私同様よろしくお願い申し上げます。

ならやまプロジェクト・レポート 20年 5月

4月14日(月)曇り後晴 臨時活動4名 クリ苗木の植樹、サトイモの植え付け

4月10日の活動日が雨天中止となったので、先送りできない作業を有志4名で片付ける。クリの苗10本、竹藪を整理した跡地に定植する。モモ、クリ3年というから、数年先にはクリ拾いも夢ではないかも……。次に、a地区の湿田跡に、サトイモを植え付ける。12月のイモ煮大会では、皆さんたっぷり楽しんで頂く予定。ご期待！

4月26日(土)晴 定例活動 参加者23名 ヒマワリ畑、タケノコの大収穫

前回の活動日が雨で中止になった間に季節は一気に進み、仕事もたまっているが新人の戦力を得て全員やる気は十分。9時集合、自転車道路沿いに夏の景観を飾るヒマワリ畑作り、新駐車場の整備、畑の除草、草刈、ナス畑の畝作り基肥入れ、なめこ、ホダ木の菌打ち……。全員が手分けして要領よくこなしていく。本日の庄巻は、昨年より整備してきた竹林から、タケノコの贈り物。なんと50本以上の収穫があり、各々で分ける。日ごろ竹藪整備に汗を流したメンバーへの感謝の意味をこめて、有志よりのカンパ2100円が集まる。新人歓迎会の費用の一部に充てさせていただくことにする。 3時解散

4月30日(水)晴 定例活動 参加者13名 ナス・クラブ(仮称)発足

4月10日の代替日。GWの真っ只中とあって、出席者は少なかったが皆やる気十分。9時集合。本日のメイン作業は、ナスの植付け。賀茂ナス50本、千両2号50本の植付けとマルチング、支柱立ては中々の大仕事だったが、午後3時無事完了する。

ナスの世話(施肥、水遣り、整枝、収穫など)は随分手間がかかり、定例活動だけでは不足するので、新しい試みとして希望者を募ってナス・クラブを作することを提案。世話一切で引き受けることで、衆議一決、その場で10名の申込があり、発足することとなった。

ナス・クラブの参加希望者を募っています。

メンバーは 15名程度(申込受付中) 代表世話人は川井さん、

直接費用(苗代、肥料代、副資材費用)概算2万円はメンバー負担。

施肥、整枝、水遣りなどの世話はメンバーが交代して当る。

収穫、配分(メンバーは無償)などクラブが責任を持って運営する。

5月2日(金)晴 臨時活動 有志3名 早取り用のサツマイモ植付け

早取り用のサツマイモ苗100本植付ける。うまく蔓が伸びれば次の苗として利用する。

5月8日(木)晴 定例活動 新入会員歓迎会 参加者35名

風薫る好天に恵まれ、歓迎会は新人17名(4名欠席)が出席、10時、賑やかに開会した。冒頭、川井会長から、挨拶と会の概要(沿革、方針と現状)の説明があり、弓場幹事より会則、年間活動について、古川、小嶺幹事よりならやまプロジェクトについて解説があった。次いで、「ならやまプロジェクトのフィールド(6.7ヘクタール)を全体にわたって見学。

12時より歓迎バーベキューパーティとなる。ビールで乾杯。定番のバーベキューに加えて、野草のてんぷら、取立てタケノコの野外焼き、ダンボール・オーブンで焼いたピザ、青竹のカップ酒など、先輩の趣向を凝らした野外料理に盛上がる。新たな21名の仲間を得て、会員の喜びもひとしお、会の更なる発展の夢を語り合いながら、懇親が深められた一日でした。お世話いただいた皆さん、お疲れ様。有難うございました。(古川祐司 記)



ナスの植え付け完了!! (4/30)

*** ご報告 ***

ならやま里山林プロジェクトが、「三井物産環境基金2007年度第2回活動助成」の対象に選ばれ、今年度以降3ヵ年にわたって助成を受けることに決定しました。

古都保存法に基づき奈良県が買収した里山林の歴史的景観保持のため、行なってきた活動が評価されたもので、まことに喜ばしいことです。助成決定により、我々の活動は資金的な裏付けを得て、さらに大きく前進させることができます。また、今年度は新人21名の加入があり、マンパワーも大幅に強化されました。ならやまプロジェクト2年目に向かって一層充実した活動ができますよう、会員各位のお力添えをお願い致します。

自然俳句欄

たに
万緑や台高深山の谿の奥 秀 夫

快晴。滴る様なみどり。明神平の神は何処にや。
新緑に噓せて、お昼寝かな。高山植物、また佳し。



5月例会 新緑の明神平 「台高山脈の隠れた名峰」

担当 高橋 弘志 境 寛 (支援 弓場 厚次)

日時 5月15日(木) 8時30分～18時30分

コース 近鉄八木駅南バスロータリー↔(バス)↔大又↔(バス)↔七滝八壺
↔アベ山谷分岐(680m)↔明神滝↔明神平↔穂高明神

距離・標高差 距離12.7km 標高差900m

七滝八壺↔5.5km↔明神平↔0.85km↔穂高明神

参加者 横井由美子 竹本雅昭夫妻 西谷範子 平塚等 守口京子 川井秀夫 林令子
小嶺敏勝夫妻 柳田弥知子 勝田緑 寺田正博 寺田孝 有本倍美 阿部和生
宮沢喜代子 豊島すみ子 弓場厚次 高橋弘志 境寛 以上21名

雲ひとつない最高の五月晴れの下、近鉄八木駅定刻に全員集合。高橋さんからカラーコピーの詳しい植物の資料をいただいて、貸切バスに乗り、8時40分に出発。途中やはた温泉で豊島さんと合流する。コースが定例に比べ少しきついことを考慮して、豊島さんの車を緊急用にあべ山谷分岐(680m)の林道駐車場まで入っていただきました。定期バスの終点大又の先(七滝八壺の手前)までバスを入れてもらい10時前に到着。軽くストレッチ・準備体操の後10時10分に歩行を開始。林道を、新緑を楽しみながら進みましたが、林道終点から川の渡渉と上り勾配がきつくなり先頭と最後尾が30分以上開きはじめました。それでも、岩場を越えたところでイチリンソウが咲いているとカメラのシャッターを切ったり、鳥の鳴き声に耳を傾けたりと結構和気あいあいと歩を進めました。明神滝で一休みしたあと、ニリンソウ、マムシグサ、ヒトリシズカ、ハシリドコロ、ヒメシヤラ、ミズナラ、バイケイソウと楽しんでいるうちに、水場そして明神平に到着。先頭グループは1時15分から明神岳を往復し、大峰山系を展望・ブナの純林をみて明神平に帰着。冷水の抹茶に一息入れ、計画より1時間ほど遅れて2時20分いよいよ下山を始めたところ、川井会長が明神平に到着。会長には申し訳ありませんでしたが、休憩もそこそこ下山を始めました。バスの駐車場に4時30分到着。やはた温泉でお湯につかり、無事近鉄八木駅で6時30分に解散。ちょっときつい山行でしたが、結構楽しんでいたのではないのでしょうか。お疲れ様でした。(文責 境 寛)





♂♀どっちが子育て？

小田 久美子

「目に青葉 やまほととぎす 初がつお」
降るようなラブソングで賑やかだった里山も、
6月になると新緑の木立に守られていよいよ
子育ての季節。コーラスは少しトーン・ダウン
して来ます。我が人間界も離婚や女性の社会
進出にともなう子育ても多様になりましたが、
鳥たちにもいろんな子育てがあるようです。



★両親が子育てするオーソドックス型＝イヌワシ・スズメ・ツバメ・ペンギンの一部 etc、
★他人の家に置いて行く＝カッコウ、★土の中に生みっぱなし＝ツカツクリ、★♀の
みが育てる一夫多妻＝セッカ、ウグイス(父親は働き?過ぎでわが子の顔知らず)、★お互
いが不倫?しあって多数の巣を作り、子育てを押し付け合うという何処かで聞いたような話
の＝セッカ、★♂のみが育てる主夫の鑑?＝タマシギ、この多様さはどうですぴっくり
しませんか。タマシギの♀は、3個目の卵を産む頃からそわそわし始め、4個目を生むと
サッサと次のダーリン捜しの浮気妻、初夏、ヒナを連れているのが見られたらそれは「ク
レーマー・クレマー」です。



★5月21日榎原神宮でイソヒヨドリのみー羽

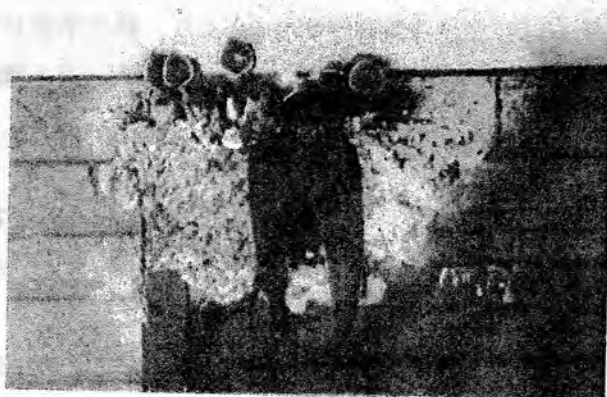
(小田進)

★【榎原】5月14日午後1時頃去年より5日早くホトギスが鳴きました。毎年楽しみで「待ってまし
た！」って気持ちです。ツツドリもこの日の夕方「ポポーポポー」と初夏の声を届けてくれました。エンドウ
豆がとれる頃にいつも鳴きます。ホトギスは榎原の自宅でツツドリは近くの畑です。

・15日甘樫丘でアオバト その近くの河原でオオヨシキリを、田んぼではケリの親子を見ました。(齋藤)

★【斑鳩より】5月18日ツバメのヒナ4羽が大きな口を開けて親から餌をもらっていました。19日巣を見る
とヒナがいません。エッ! 何? 信じられない光景が目に飛び込んできました。辺りには糞が飛び散り、巣
が壊れています。自然界で大きくなるのは大変なことなのですね。

(勝田)



餌をもらうヒナたち (5月18日)



原則 前日の午後7時前のNHK天気予報で降水確率(午前)60%以上の場合は中止

このプロジェクトは三井物産環境基金の助成を受けていますー

『ならやま里山林プロジェクト6月の予定』

場所 奈良市奈良坂町・佐紀町の県有林 (JR 平城山駅下車徒歩10分)
ー「ならやま会館」前の道路(ならやま大通り)の南側に広がる林地ー

日時 6月5日(木) 9時集合
6月21日(土) 9時集合
6月30日(月) 雨天予備日
いずれも 終了予定3時

参加された実績のある方にご連絡します。

集合 現地ベースキャンプ地

交通 ①近鉄奈良駅 バス13乗場8:23発 高の原行

②近鉄高の原駅 バス1番乗場8:30発 JR奈良行

①、②とも佐保台西口、または平城大橋下車 徒歩約7分

携行品 弁当、飲み物、軍手 (作業用具は現地に用意しています)

活動内容 里山林整備、環境整備・植生調査、放置田跡の笹刈、花植栽景観形成

畑作業は、タマネギ収穫、ジャガイモ掘り、サツマイモ植えの予定

景観クリエーター募集中

里山にふさわしい景観を作りたいと思っています。花、樹木の植栽に関心のあるボランティアを募集します。また、山野草類の育成についてアイデアや苗をご提供下さい。また果樹の苗などもいただければ幸いです。

(問合せ先 古川

小嶺

【奈良忍辱山森林整備作業】

(場所) 奈良市忍辱町 国有林 東海自然歩道沿いの二次林です。

(忍辱山円成寺駐車場)より徒歩10分

(集合場所) 国道369号線、忍辱山円成寺駐車場。(バス停、忍辱山円成寺下車少し戻る)

駐車場ー忍辱山町自治会共有地、国道369号線沿い

(日時) 6月18日(水)、7月15日(火)【集合時間9:10より、終了予定Pm3:00】

(交通) 奈良交通バス 近鉄奈良駅前バス乗り場④番 8:18 柳生・月ヶ瀬温泉行き
9:40のバスご乗車の方は、直接現地へお願いします。

(持ち物) 作業のできる服装、昼食、飲み物(多めに)、手袋、

用具は、ありますが、お手持ちの物あれば持参ください。ご参加お待ちしております!!

(連絡先) 弓場厚次

明石嘉一郎

阿部和生

*5月19日(月)、昼前から風雨の恐れあり、風も強いので急遽中止としました。

奈良森林管理事務所の皆さんも来られる予定でしたので残念でした。(阿部記)

6月例会

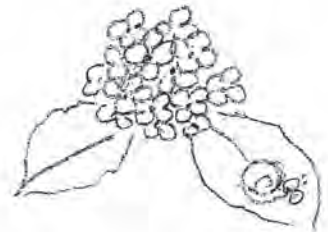
天の香久山から万葉の森へ

～青葉のフィトンチッドを浴び古代遺跡を訪ねる～

飛鳥・八釣地区の自然と歴史を探訪致します。大和三山の一つ、天の香久山の緑地ゾーンを抜け、幾つかの遺跡を見ながら、古代ロマンに思いを馳せたいと思います。

記

- 1 日 時 6月14日(土) ◆ 降雨確立60%以上の場合 中止
- 2 集合場所・時刻 近鉄 橿原線 畝傍御陵前駅 東口 AM 10:00
- 3 行 程 畝傍御陵前駅～本薬師寺跡～大官大寺跡～紀寺跡～
昆虫館レクチャー(交渉中)～香久山～万葉の森～
近鉄 大福駅 解散 4:00 頃
- 4 交通 ダイヤ 鶴橋 大和八木 畝傍御陵前
大阪より (急行) 9:17 ⇨ 9:48 (乗換) 9:52 ⇨ 9:55
西大寺
奈良より " 9:28 ⇨ ⇨ ⇨ 9:55
- 5 準 備 弁当持参・飲み物・雨具
- 6 連絡先 阿部 和生
川井 秀夫



〈7月の予定〉

7月度例会 「ハツ房スギ(国指定天然記念物)から青蓮寺へ」

宇陀佐倉峠の近く、桜実神社の境内に数本の巨幹が、あるものは上方に、あるものは水平に伸びる複雑な樹形を持ち全周囲が13.5mのハツ房スギを觀に行きませんか。途中、世界の力エデ1200種を育成する「宇陀市力エデ園場」を見学し、世阿弥の謡曲「雲雀山」の舞台、右大臣・藤原豊成公の娘、中将姫が建立した尼寺『日張山青蓮寺』に立ち寄ります。

日 時 : 7月18日(金)

集 合 : 近鉄橿原駅 南口 バス停留所 午前9時10分

・大和西大寺8:22…大和八木8:42着(乗換)

・上本町8:15…鶴橋8:17…大和八木8:53…橿原9:06着

担 当 : 小田久美子

弓場厚次

協力活動 「いこま棚田クラブ」の活動日 ご案内

活動日…6月—1日(日)、9日(月)、15日(日)、23日(月)、29日(日)

* 6月7日(土) 八尾市安中 の青少年 30名

* 6月29日(日) 生駒市子ども会連絡協議会リーダー20名

集合場所: 近鉄生駒駅下車 南口側ケーブル駅西隣セブンイレブン前

AM9時 現地までタクシー他 分乗で移動、弁当、飲み物持参ください。

Homepage・<http://www.k2.dion.ne.jp/~ikoma/>

平成20年5月度幹事会議事録

日時: 5月13日(火) 18:00~20:30 場所: 奈良市中部公民館

出席者: 14名

司会: 大石

記録: 豊島

【確認事項】

(1) 総会関連事項について協議し、以下について確認しました。

① 2007年度事業報告・2008年度事業計画・会則改定案② 収支決算・収支計画 ③ 新任役員候補 ④ 総会の役割分担 ⑤ 出欠状況

(2) 6~8月スケジュール確認

① 例会: ・6/14(土) 飛鳥・磐余の道 畝傍御陵前から大福 ・7/18(金) 八房杉と青蓮寺

② ならやま: ・6/5(木) たまねぎの収穫・ 6/21(土) じゃがいも掘り大会 ・6/30(月) 予備日

③ 忍辱山: 5/19(月) 6/18(水) 7/15(火) 地元自治会の駐車場が使用可となった

④ いこま棚田クラブ: 定例第1・3日曜日、第2・4月曜日、6/7(土)

(3) 会報誌について : 6月以降の誌面作りについては次回の幹事会で継続協議。

(4) その他

① 奈良県林政課から依頼のあった「山と森林の月間」の事業について

7/26(土) 8/30(土) いずれも定員 40名で公募する。内容は森の自然観察、木・竹工作、竹伐り体験など。

【報告事項】

(1) 会員数 96名 現金残高 1,566,280円(5/13現在)

(3) 例会、ならやま里山林プロジェクト、奈良忍辱山森林整備作業、アースデー、「いこま棚田クラブ」報告(会報誌5月号参照)

編集後記: 第7回総会も無事終了。当会の立ち上げから会長として7年間、会の発展拡充にご尽力頂いた川井秀夫さんが今回退任されました。ご苦労様でした。今後は阿部和生新会長のもとで会員の皆さんの変わらぬご協力をお願い申し上げます。

編集担当: 勝田 均

TEL&FAX

【当会の行事における傷害事故等については個人負担とし、当会は賠償等一切の責任は負いません】

奈良・人と自然の会事務所

会長 阿部 和生